

アイデアを形にする面白さ。



渡邊 俊博 ゼミ

● 研究分野・キーワード

商業アート、プロダクトデザイン
映像デザイン、空間デザイン

私たちが生活しているこの世界では常に何かを目にしています。この日常に氾濫する「もの」たちは、誰かがどこかで作っているのです。通り過ぎる車はカーデザイナーが考え、おしゃれなカフェに入れば、テーブルや内装装飾、メニューに至るまで、様々なデザイナーによって作り出されています。消費者から生産者へ思考を転換する。これは今まで街で見ていた「もの」たちを、消費する側から作り出す側へ思考を変えていくという意味です。その作り出される「もの」たちにはアイデアが存在します。このアイデアの転換を可能とする人がデザイナーです。作り出す面白さを体感し、アイデアを形にいきましょう。そこには想像以上の楽しさが待っています。

Student's Work



卒業制作《雑草筆》



ベクトル展 テーマ「五感」